



大阪早稲田倶楽部 NEWS

センバツ高校野球

早実の熱戦に校友歓喜



すさまじい追い上げに沸く早実のアルプス応援スタンド(3月24日、対明徳義塾戦)

高校野球の春のセンバツ大会に早稲田実業(西東京)が出場。怪物・清宮選手のフルスイングに甲子園球場は大いに沸いた。大阪早稲田倶楽部と校友会大阪府支部の面々がアルプス席で生徒や父兄らと一緒に声援した。2回戦で惜しくも敗れたものの夏の甲子園への期待をつなぐ善戦だった。

初戦(3月24日)は強豪の明徳義塾(高知)。初回到3点を入れられ、8回には4番打者に本塁打を打たれて2対4で迎えた9回表。早稲田魂で2点のビハインドを返して同点に。延長10回に上げた1点を守りきり、見事な逆転勝利を飾った。終盤まで好機にあと一本が出ず、敗色濃厚だったが、最後まで諦めないナインに勝利の女神がほほえんだ。スタンドでは、大阪早稲田倶楽部の会員でもある藁谷友紀・早実校長と並んで倶楽部の会員らが応援に声をからし、終盤の攻撃はほとんどスタンディングの応援だった。

2回戦(3月27日)の東海大福岡戦でも応援席に校友や倶楽部の会員が陣取った。この試合でも終盤の追い上げが光り、得点する度に歌われる「紺碧の空」の大合唱が球場を包み込んだ。

新年会の

ご報告

大阪早稲田倶楽部と校友会大阪府支部共催の新年会が1月21日(土)、大阪・上本町のシエラトン都ホテル大阪で開催された。参加は114人を数え、新年の幕開けを華やかに祝った。晴れ着姿の女性もあり、終始、なごやかで明るいムードに包まれた。

開会に先立ち、大阪早稲田

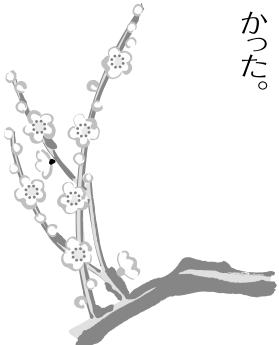
摂陵高のプラスバンドOGの「みつばち会」による吹奏楽ステージがあり、応援歌「紺碧の空」の演奏では大いに盛り上がった。また、参加者が開場入りするにあたっては、都山流の尺八、生田流箏曲の師範によるウエルカム演奏が行われた。

倶楽部会長で校友会大阪府支部長の吉川一三さん(昭45年商)の挨拶に続き、校友会副支部長の高松啓一さん(昭和48年政経)の音頭で乾杯した。昨年春に卒業の社会人1年生も参加。倶楽部に新入



会や新年会に初参加の校友らが壇上で自己紹介した。

秋吉理香子のペンネームで小説7冊を出している緒方操子さん(平7年文)も初めての参加。多士済々の会員に小説家加わり、人材豊富な倶楽部となった。各テーブルでは先輩も後輩も和気藹々と会話がはずみ、同じホテル内のラウンジに移っての二次会も大勢集まり、名残尽きなかった。



てくてくハイク

低くても特徴あつて 楽しい郷土富士

郷土富士登山の一環として、姫路

小富士山(173m)の山歩きを昨年6月4日、姫路城と組み合わせて実施。12名が参加しました。

小富士山の名称は、元々は麓にある麻生八幡神社にちなんだ麻生山でしたが、地元の人達が自治体に頼んで国土地理院に申請して変更したらしく、地形図には小富士山で登

録されています。

山陽電鉄・白浜の宮駅に集合して出発。小富士山は低いながらも岩峰なので均整の取れた山容をしており、両側に小ピークを従えて風格があります。約40分で登山口の麻生八幡神社に着き、奉納された絵馬を眺めながら休憩。登山口から眺めると急斜面が印象に残ります。

登山道に入ると露岩道が待ち構えており、岩の上を歩きます。良く整備されており問題はありません。灌木の中を登ると頂上近くに鎖場がありました。鎖場は岩場を登り易くするためのものですが、ここの鎖場は修行のためほぼ垂直の崖に鎖が垂らしてあり、見ただけでギブアップ。

鎖場を右に巻いて進むと急斜面の岩場となります。以前登ったこの近くの高御位山の岩場を想い出しました。高御位山の岩場とは違って岩に無数の亀裂が走っており、足を乗せるステップがあるので問題はありませぬ。それでも注意して登りま

した。

小富士山は眺望が良く海岸までの距離が3.5キロと近いので、臨海工業地帯が手に取る様に見えます。家島諸島も横たわっており右手には姫路城の天守閣も見えました。

登山では登りと下りを同じ登山道を通るのは面白くないので周回ルートにしますが、当初予定していた下りのルートは大変な悪路であり、皆さんもこのルートの入り口を見ただけでNOとの反応。

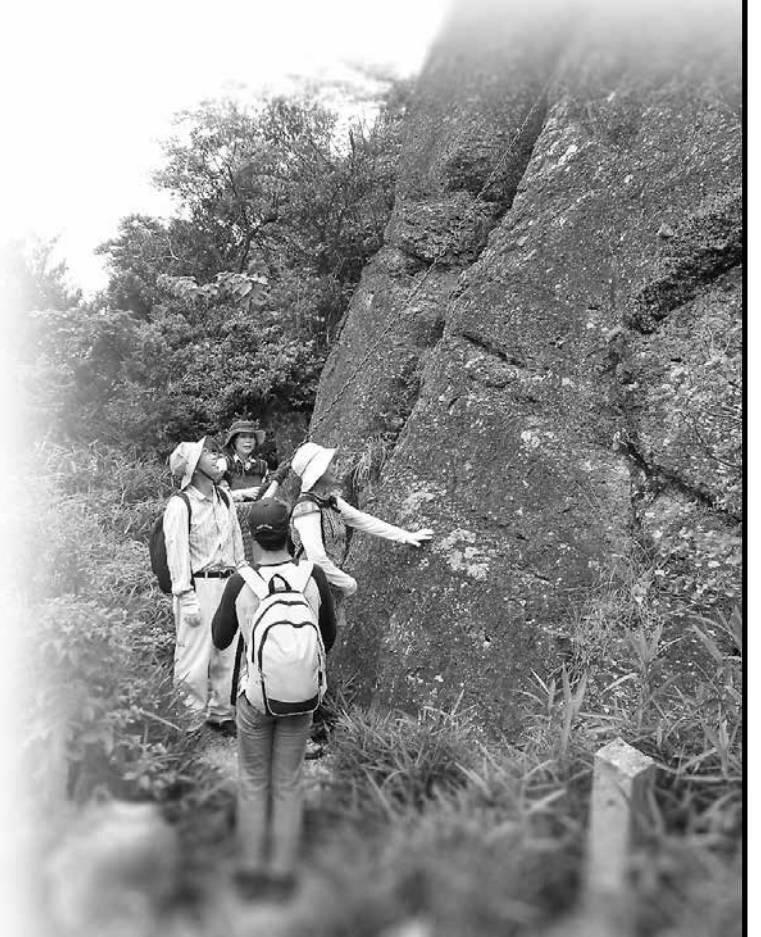
姫路城は既に見物した人もいるため、各人の希望に合わせて3つのグループに分かれて行動しました。私は天守閣見物のグループに入りました。

姫路城は昭和39年に全面解体す

る解体復元工事を実施しており、平成大修理は漆喰の塗り替えや破損瓦の取り換え等の工事です。それでも5年に及ぶ大修理でした。外観は美しくなり白鷺城に相応しい姿です。

懇親会は最も早く店が開く魚民にしました。最近では酒豪が減ったので飲み放題にせず個別注文としています。十分に飲んで食べて10%割引のクーポンを使用すると、一人当たり2500円で済みました。最近の居酒屋は安くなっています。本日の歩数は1万4500歩、距離は約11キロでした。

時枝奉之(昭45年院理工研)



ボケたらどうする？

財産は、相続は・・・

誰もが迎える老い。それを見越して、あとは困らないようしっかりと片づけを終えて「コロリ」と思うようにいかないのが現実。

そこでお悩み解決に倶楽部と関西不動産福岡門会の若手の専門家がちよつとユニークなフォーラムを2月15日、関西文化サロンで開催した。コメディタッチの寸劇を通して相続や財産分与を考える催しだ。

書士の森田さん、不動産鑑定士の福岡さん、不動産業の深井さんが素人芸とは思えぬリアルな演技を見せ、35人の「観客」を沸かせた。

寸劇の間には「舞台監督」の石原美保さん(公認会計士・税理士)や伊丹さん、森田さんらが相続や後見人制度の仕組み、不動産管理や土地活用の方法、贈与などについて解説した。

早稲田家の80歳後半の母が倒れ、子供たちが集まるところから開幕。母と同居のしつかり者の長女かずみ(伊丹香寿美さん)にサラリーマンの長男ともお(森田智夫さん)、その妻ちえこ(福岡千恵子さん)、そしてプーターローの次男みつお(深井光雄さん)だ。

出演の面々は、一般社団法人任意後見普及協会を2年前に立ち上げて活動しており、この日の催しはそのPRでもあるが、観客の参加者は我が身に置き換えて、寸劇を楽しみながらも解説には真剣に耳を傾けていた。

母は認知症だったこともあり、貸している駐車場はどうなるのか。財産はどれだけあつてどう分けるのか。4人の思惑があつて、あまたこうだといがみ合い、不信任を募らせる。

母は認知症だったこともあり、貸している駐車場はどうなるのか。財産はどれだけあつてどう分けるのか。4人の思惑があつて、あまたこうだといがみ合い、不信任を募らせる。

本業は弁護士の伊丹さん、司法

小林一則(昭55年政経)



Wフォーラム

中小企業のM&Aを極める

Wフォーラムの講演会が昨年11月15日「中小企業のM&Aを極める」をテーマに関西文化サロンで開催されました。

講師は保田隆明・神戸大准教授(平10年商)で、われわれ中小企業の勉強になるよう、名も知れた大企業のM&Aの事例などもふんだんに盛り込みながら、わかりやすく講義していただきました。

M&Aがうまくいくのは、何のためにM&Aするのかの目的が明確であること。反対にうまくいかないのは、売買金額が高過ぎたり、買収される側の会社の財務諸表を正しく見極めずに進めたりしているから。うんうんと納得させられることばかりです。

M&Aの相手側の社長を存続会社に残す、相手側の企業の名前を残す、なども重要だとか。かくいう私も、この講義の半月前に他の税理士事務所を合併したばかりですが、名前は「スリーウエル経営 酒井・津田税理士事務所」。

相手の取引先のことも考え、相手先の名前も残し、カタカナも入れ、非常に長つたらしい名前となりましたが(笑)、この講義を受けて、自分の選択が間違っていなかったと再認識できたのは大収穫でした。

酒井敏行(平11年人間科学)



寸劇で相続のトラブルを面白くわかりやすくピックアップ



明日が我が身。寸劇を楽しみながら相続などを学んだ参加者



初参加、初優勝の青山さん(右)
ゴルフ部先輩の竹田さんより優勝杯を贈られる



好天に恵まれた大会

成績上位10名

順位		OUT	IN	GROSS	HDCP	NET
1	青野憲太郎	36	38	74	1.2	72.8
2	竹田 雅幸	42	47	89	15.6	73.4
3	稲部 勝博	38	44	82	8.4	73.6
4	滋野 雅之	42	46	88	14.4	73.6
5	池田 貴彦	46	45	91	16.8	74.2
6	伊藤 晴夫	40	40	80	4.8	75.2
7	秋元 敬典	51	46	97	20.4	76.6
8	池部 亨	54	48	102	25.2	76.8
9	尹 聖仁	48	45	93	15.6	77.4
10	伊与田 淳	47	52	99	21.6	77.4

倶楽部ゴルフコンペ

青野さんが優勝

大阪早稲田倶楽部の第157
回定例ゴルフコンペが3月4日、
よみうりゴルフフェスティコース
(西宮市)で開催されました。
啓蟄を前に、好天で4月並み
に暖かい日よりのなか、午前中
は多少肌寒く感じられました
が、午後からは半袖でも十分プ
レイできるほどの陽気で、気温
の上昇と共にどんどん加算さ
れていくカートの中のスコアの
デジタル表示を見ながら、参
加者24人の体温も上がりっぱな

でした。

その中でも、体育会ゴルフ部
出身の青野憲太郎さん(平28年
スポーツ科学)だけは、36.38の
驚異的なスコアで優勝されまし
た。これには大先輩の竹田雅幸
さん(昭46年商)も目じりの下が
る表情で、後輩のラウンドを見
守られておられました。

「プレー後にスコアの話をする
のは、まだまだ青い」の名言、
(迷言?)を発せられた尾下千
明先輩(昭47年法)をはじめ、平
成年度卒の秋元敬典さん(平12
年商)達の若手も、大会を大い
に盛り上げていただきました。

うまい人だけでなく、それな
り?の方も初心者の方も十分楽
しめるコンペを目指してありま
すので、今後のご参加お待ち
たしております。

初参加の方が多かった大会
ですが、皆様和気藹々のラウン
ドで次回のゴルフ企画へのご参
加を約束して帰路につかれま
した。

稲部勝博(昭60年商)

9月9日(土)に
校友会ゴルフ

校友会大阪府支部が主催
する第8回ゴルフ大会は9月
9日(土)、伏尾ゴルフ倶楽部
(大阪府池田市)で開催され
る。20組80人でWペリア方式
で競う。校友関係の企業から
の協賛をはじめ豪華賞品が
ずらりと並び、参加者全員に
賞品が当たる趣向。7月に募
集を始める。

11月9日(木)に
校友会支部総会

校友会大阪府支部の定例
総会は11月9日(木)。梅田の
大阪新阪急ホテルで開催され
る。総会に先立って大学本部
主催の「早稲田・地域交流フ
ォラム」が開かれ、午後4時
から鎌田薫総長と早大教授
による講演が行われる。続い
て6時より支部総会を開催。
鎌田総長らを囲んでの懇親
会が7時より行われる。